

きぼうへのかけはし

基本理念 希望のある医療

安心・安全な医療のために

患者さま、家族の皆さまが安心して安全な医療が受けられるように、さまざまな取り組みをしています。

【医療安全活動の紹介】

1. ヒヤリ・ハット報告

現場で「ヒヤッとした」「ハットした」体験を積極的に報告、医療安全に対する職員の認識を高めています。

2. 危険度が高い事例

5～6名のワーキンググループで検討、その対策を現場と共有しています。リスクマネージャーおよび医療安全管理委員会で検証をおこない、再発の防止に努めています。



<ワーキンググループ会議>

3. 院内ラウンド

内服・注射・患者確認などテーマを決めて院内各部署を数名でラウンドしてチェックをおこない、結果を委員会で報告・評価し、各リスクマネージャーが自部署で話し合い、理解を深めています。

4. 事故防止対策マニュアルの作成・改訂

委員会での検討内容や院内ラウンドの評価をもとに、マニュアルの追加や改訂をおこない、最新の対策の周知徹底に取り組んでいます。



<研修用 DVD>

5. 職員教育

年2回、全職員対象の医療安全研修を実施しています。研修では「患者確認」「転倒防止」などテーマを決めて、研修用 DVD を作成し研修会での上映、院内での回覧視聴など職員全員に啓発しています。

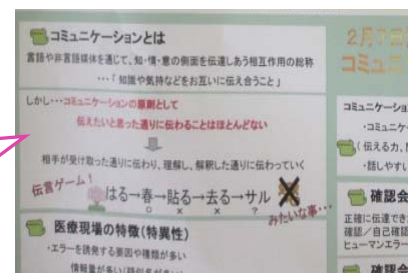
6. 医療安全広報誌「他山の石」

年2回発行、活動内容を院内に啓発しています。

【具体的取り組みの紹介】

1. 転倒・転落防止について

転倒・転落については、高齢の患者さまの増加に伴い、入院時に患者さま・ご家族と医療従事者が一緒に危険性を評価しています。低床ベッドや安全具の使用など、具体的に環境を整えることで予防に努めています。さらに、患者さまの状態変化に応じて、入院後も継続的な危険性の評価を実施して、安全・安心な入院生活を送れるよう取り組んでいます。



<院内広報誌>

2. 入院時、持参薬の確認をしています

入院時、薬剤科で患者さまの持参薬のチェックリストを作成しています。「お薬手帳」は患者さまの大切な情報です。薬の用法や容量などの詳しい情報や服薬状況、副作用歴、手術前中止薬等を確認し、患者さまに安全・安心に使用していただけるよう努めています。

必ず入院時には、「お薬手帳」をご持参下さい。



お知らせ

1. 検査予約センターからのご案内

当院では、平成10年11月よりFAXによるCT・MRI・マンモグラフィー・胃カメラ・大腸カメラなどの専門的な検査を受けていただく、検査予約システムを行っております。

当院の特徴として、原則当日に画像と診断所見を一緒にお返事させていただいております。

正確な診断を迅速に行うよう努めておりますので、ぜひご利用下さい。

2. 第3回 生活習慣病予防教室

テーマ **高血圧予防 ～高血圧の影響とコントロール～**

日時 8月21日(水) 13:30～14:30 (受付13:00～)

場所 2階講義室

講演者 内科 竹本利行医師 担当看護師

参加費 無料

持ち物 筆記用具・メモ帳



3. 今月のホッとひと息寄り道講座

テーマ **緩和ケア病棟の紹介**

日時 8月12日(月)、28日(水)

午前10時～10時30分

場所 正面玄関ホール 公衆電話前



<講義風景>

4. 緑のカーテン ～ゴーヤの成長日記～



すくすくと成長してゴーヤのカーテンができました。

これからは収穫が楽しみです♡♡♡

きほうへのかけはし

に関するお問合せは、

地域医療連携室までお願いします。

連絡先 〒676-8585 兵庫県高砂市荒井町紙町33番1号

TEL 079-442-3981(内線5146)

FAX 079-443-1401

ホームページ <http://www.hospital-takasago.jp/>